



▲須恵川の扇橋付近



古庄 信一郎 議員

消防署支署

答弁…計画では26年度新設

西部地区への新設は

古庄 私、消防署支署新設活動を推進してきたが、第4次消防力整備計画で「26年度、管内西部地区エリアに新設」となった。また幹線に面した500坪程度となり、場所、財政他、町長は南

部消防組合でリーダーシップをとって努力すべきだ。

町長 消防空白地帯は、志免・粕屋町域にあり、色んな提言をしながら早期実現するよう消防議会にもお願いをしていく。

須恵川の災害対策は 答弁…各町と協調し努力

古庄 21年災害で別府地区も大きな被害を受けたが、須恵川の扇橋、粕屋

中学付近の左岸が崩壊したのも一因だ。共有する自治体同士、情報交換の場や協議会を立ち上げるべき。また共有の防災マップの作製や監視カメラの設置を推進すべき。

町長 各町と協調しながら町長会等のテーマとして取り上げ、お互いの情報交換、勉強会等、意識を高める事に努力する。